

議会だより

平成21年5月臨時会・6月定例会・6月臨時会



右上 木売公園
右下 月の公園
左 中曽根公園

主な内容

- ② 市長提出議案・請願
- ③ 常任委員会視察報告
- ④～⑦ 市政に対する一般質問・議員提出議案
- ⑧～⑨ 常任委員会審査概要

平成21年 第3回定例会

北谷小大規模改修・耐震診断 工事請負契約締結 など可決

一般会計補正予算は 6,725 千円の増額

今定例会は、6月2日から16日までの会期で開催され、市長提出議案6件、請願1件、議員提出議案6件が上程されました。

市長提出議案

北谷小耐震補強・大規模改修工事を実施

北谷小学校校舎の耐震補強及び大規模改修工事（建築工事）の請負契約の締結をするものです。

請負業者

不動産発株式会社

工期

契約確定の日から平成21年12月7日まで

工事内容

- 耐震補強工事
- 大規模改修工事
 - ・教室等の移設
 - ・教室等の新設
 - ・外部工事
 - ・内装工事
 - ・便所工事
 - ・エレベーター改修工事

人事案件

固定資産評価員の選任

林 芳男（新任）

総務部課税課長

請願

請願1件が提出され、賛成全員で採択とすることに決定しました。

大字飯島地内の
柵渠整備に関する
請願

請願者

飯島自治会
会長 荒井清士

紹介議員

日暮 進
五十嵐恵千子

要旨

当該地内の農業用排水路では、東側上流に住宅や工場があり生活雑排水等が流入しております。さらに昨年度、隣接する第三保育所の合併浄化槽改修工事が行われ、当施設の処理水も当該地内の排水路に放流されています。このため当該排水路には汚泥等が堆積し、水質の低下も顕著となり米作りへの不安を招いています。そこで、当該地の水稲生産の環境改善と生産性の向上を図るため、現在、素掘りの飯島227-2番地先から356番地の区間約490mを早期に柵渠整備していただきたい。

第2回 臨時会

5月29日に臨時会が開催されました。人事院勧告の趣旨を踏まえ、市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例が上程され、一般職職員の期末勤勉手当、議会議員及び市三役の期末手当を減額することが可決されました。

《内容》 支給月額（△0.2月）

| 区分 | 改正前 | 凍結後 |
|------|-------|-------|
| 議員 | | |
| 市三役 | 2.15月 | 1.95月 |
| 一般職員 | | |

第4回 臨時会

6月29日に臨時会が開催されました。南中学校校舎耐震補強及び大規模改修工事（建築工事）の請負契約の締結をするものです。

請負業者

五洋建設株式会社

工期

平成21年6月30日から平成22年2月26日まで

常任委員会視察報告

● 7月2日（木）総務水道常任委員会 ～春日部市・吉川市～

● 7月7日（火）文教福祉・建設生活常任委員会合同 ～足立区～

※各常任委員長による報告です。

総務水道

埼玉県庄和浄水場
会野谷浄水場
南配水場

庄和浄水場は、利根川水系江戸川より取水し、庄和浄水場にて浄水後、吉川市を含む県南部7市1町に給水しており、最新の機器を導入して管理しているとのことでした。「より安全で安心を」をテーマとして、現在は35万 m^3 /日の給水能力を持っています。

また、新三郷浄水場ほか3つの浄水場とも連絡可能となっており、有事の際には給水のやりとりができるとのことでした。

吉川市の水道は、この庄和浄水場から配水されるものと市内4カ所で採取した地下水を消毒したものが市民の方々に供給されております。また、南配水場が稼働したことから、2カ所の配水で、より安定したものとなっているとのこと

建設生活

足立区リサイクルセンター
「あだち再生館」

16時から約1時間、「指定管理者制度」に続いて、足立リサイクルセンター「あだち再生館」を視察しました。足立区がリサイクル啓発事業運営をNPOあだち環境・リサイクル協会に委託しているものでした。

保育園や小学校、今年度からは幼稚園でも出張講座を開催しているとのことでした。「もったいない」「自分ので

きることをやる」をモットーに「あだち再生館」ショップ、リサイクル展示コーナー、図書・ビデオコーナーなど環境教育発信の拠点施設として運営されていました。



あだち再生館

文教福祉

足立区指定管理者

制度について
（竹の塚地域学習センター）

足立区では、中央図書館1館と地域図書館15館があり、地域図書館は、体育館、社会教育施設の複合施設である地域学習センターに併設されています。

【良かった点】

図書館では、読書推進の取り組み、おはなし会などの行事に積極的に取り組んでいる



会野谷浄水場

ことなど。地域学習センターでは、センター独自の広報紙の配布や空き部屋の活用などだということでした。

【区民の評価】

おおむね良くなったとの評価をいただいております。今後も改善を図りながら制度の継続を図っていくとのことでした。

【制度導入後の課題】

まだ、民間のノウハウを生かされていらないと思うので、センター所長とコミュニケーションを取り、より良いものを引き出していききたいとのことでした。

行政視察に来庁

● 7月8日（水）

● 鹿児島県志布志市議会
総務常任委員会

● コンビニ収納について

市政に対する

一般質問

一般質問は6月12日、15日、16日の3日間にわたって行われ、10人の議員が活発な論戦を展開しました。紙面の都合により、質問・答弁ともに質問者が要約しています。詳細な内容は会議録をご覧ください。

なお、会議録は、市立図書館等で閲覧することができます。また、本会議の会議録は、ホームページでご覧いただくこともできます。ただし、最新の会議録の提供までには3カ月程度かかります。

「消防長」人事は、資格要件を満たしているのか

稲垣 茂行

(問) 4月1日付で吉川松伏消防組合へ派遣した「消防長」は、資格要件を満たしているのか。政令では「行政職の部長4年以上又は、消防署長の職に2年以上」と定めている。

(答) 政策室長 資格要件は満たしておりません。

(問) 任命権者は誰か。政令違反を承知で行った人事なのか、知らずにやったのか。

(答) 市長・政策室長 任命権者は市長。政令に即していないことは承知していたが、適材適所の視点から任用した。古い法律で時代背景も異なる。

(問) 政令違反で県から勧告を受け、是正回答を出したのになぜ議会へ報告しないのか。

(答) 市長 一人一人の状況を報告する義務はないと思う。

(問) 今回の人事ミスは、是正しないのか。

(答) 市長 年度途中での交替は考えていない。

(問) 危機管理のポイントの一つは、「隠さない」「ウソをつ

かない」ことだが。市は、法令順守や社会的責任をどう考えているのか。

(答) 市長 法治国家なので法を守るのは当然。しかし、市民の安全・安心を守るには、退職間際の人を送るより適任者を送った方がよいと考えた。

(問) 市職員、消防職員から「政令違反はマズイですよ」との声は出なかったのか。市長・副市長にものが言えない雰囲気があるのでは。

(答) 市長 そういった閉塞感はないと思う。

「子育て支援と環境共生のまち吉川」を市の将来ビジョンに

互 金次郎

(問) 23年度中の開業を目指す吉川新駅を中心とした武操地域の整備コンセプトは、環境共生都市です。

新駅開業時の「環境都市宣言」を目指し「子育て支援と環境共生のまち吉川」を市の将来ビジョンの柱としては。

(答) 市長 「環境都市宣言」は環境問題に対する社会全体の意識を高める有効な手段です。

情報収集に努め研究します。

◆「安心箱」配布事業でさらなる高齢者福祉の充実を

(問) 「安心箱」とは、一人暮らしの高齢者世帯や在宅重度障がい者世帯に、緊急入院時など不測の事態に備えて、緊急連絡先や血液型、かかりつけ病院、持病の薬等を記載し保険証の写しや洗面用具など必要な物を入れておくものです。高齢者福祉サービスとして「安心箱」配布事業を検討しては。

(答) 市長 安心箱は、高齢者などの急な入院や災害時の備えとして非常に有効なものです。一人暮らしの高齢者や障がい者、要介護、要支援認定者の方は約2千200人です。安全安心のまちづくりを推進するため社会福祉協議会や地域の方々との連携を図り地域の見守り活動の手法の一つとして安心箱の配布を検討します。

◆こども読書活動の推進を

(問) 市の特色あるふあみりー読書・家読の推進を。

(答) 教育長 このような取り組みを他の学校にも紹介します。

こども読書活動の推進を

女性の健康支援・がん対策について

五十嵐恵千子

(問) 国の今年度補正予算「新経済対策」に、公明党の主張で「女性の健康支援やがん対策」が盛り込まれた。女性が安心して社会の中で活躍するために積極的に取り組みを。①当市の取り組みは。②9月のがん征圧月間強化を。③新経済対策には、子宮頸がんは20歳から40歳まで、乳がんは40歳から60歳まで、5歳刻みで対象者へ検診無料クーポン券の発行が打ち出された。当市も早速の取り組みを。④乳がん早期発見に、※ブレストケアシヤワーカード導入を。

(答)市長 ①18歳からの生活習慣病予防検診の実施、託児付き健診、乳がん自己検診方法指導など受診しやすい体制をとっています。②一層の啓発を図ります。③できるだけ早い時期に実現できるように検討します。

(答)健康福祉部長 ④研究。※ブレストケアシヤワーカードとは、入浴時に乳がんの自己検診を習慣づけるためのカード

◆吉川新駅付近へ保育所と子育て支援センターの新設を

(答)市長 保育所は新駅周辺に限定せず、地理的要件などを考慮しながら進めていきたい。子育て支援センターの新設は、新駅周辺へ設置を検討します。

◆地域の事業所を取り込み環境配慮事業の具体的な発展を。

(答)市民生活部長 環境に配慮した取り組みを行う店舗を「吉川市エコ・シヨップ」と認定し、市のホームページ等でアピールしています。商工会や地域事業者と協力して、さらに積極的に推進します。

新型インフルエンザ対策について

小野 潔

(問) フェーズ6のレベルに引上げられた新型インフルエンザ対策について、①医師会との協議の現状とまん延期対策②高齢者介護施設等訪問介護サービスの対策③保育施設等の臨時休業に伴う対策④水道事業継続計画の策定⑤妊産婦への情報提供とマスクの無償

配布⑥修学旅行等延期、中止時のキャンセル料負担は。

(答)市長 ①早急に対策連絡会の設置、開催をして対応する。

②通所施設の臨時休業時訪問介護サービスを強化して対応する。③公立での一時預かりで対応する。④策定済みです。⑤対策ガイドラインの配布、マスク無償配布は検討。

(答)教育長 ⑥臨時交付金を活用し保護者負担の軽減を図る。

◆スクールニューディール構想について

(問) ①小中学校での太陽光発電パネルの設置②校庭等の芝生化③耐震化の今後④校内LAN、電子黒板、デジタルテレビの設置について。



太陽光パネル

(答)教育長 ①今年度大規模改修を行う北谷小、南中に設置を検討、来年度は三輪野江小にて検討。今後の新設校は検討、他の既存校は国庫補助金の動向により。②芝生化は調査研究。③校舎は22年度で完了、体育館は27年までに完了計画。④校内LANは全校整備済、電子黒板、デジタルテレビは今年度整備する。

(問) 道庭緑地帯の今後の取り組みについて伺います。

(答)都市建設部長 けやき通り東側につきましては利用について応募がないところがございます。今後につきましては引き続き募集するとともに地元意向を聞きながら活用してまいりたいと考えております。

◆住宅用太陽光発電導入支援

(問) 補助金制度を実施しては。

(答)市長 支援策を検討する。

駅前二郷半用水路跡地及び道庭緑地帯整備について

佐藤 清治

(問) 駅前二郷半用水路跡地整備については平成2年に初めて取り上げて以来、繰り返し実現を求めてきました。

先の議会での質問に対し、補助事業の獲得に努力中とのことでしたが、その後の取り組みについて伺います。

(答)市長 前回の課題でございました事業費につきましては平成21年度国庫補助事業の採

択を受けたところでございますので平成22年度から実施設計や整備をしてまいる予定でございます。

(問) 地域住民の声はどのように反映されていくのか。

(答)市長 実施設計を進めるにあたりましてワークショップを開催し、その中で反映させてまいりたいと考えております。

(問) 交通安全対策は

(問) 駅南口からけやき通りにつきあたるT字路は右折の際危険だとの声が寄せられているが対策は。

(答)市民生活部長 地元自治会からも要望をうけております。平成19年度から吉川警察署へ信号機の設置を要望しております。

経済的理由による就学困難 市内の高校生、 学生の实情は

高野 昇

(問) 経済危機、雇用破壊で全国で「高校の学費が払えなくなった」「入学を断念した」などの事態が広がったが、市内の实情はどうか。教育資金

利子補給金の引き上げなど、就学支援事業の拡充が必要ではないか。

(答) 教育部長 経済的理由で高校への入学を断念したということは、中学校での教育相談で、平成21年3月の卒業生では無いということです。

教育資金利子補給は、平成20年度13件の利子補給を行いました。利子補給金の引き上げなど事業の拡充については、現在は2万円を限度に利子補給していますが、今後大幅に金利が上昇した場合には見直しを検討してまいります。

◆榎戸地区の排水路整備を

(問) 排水路下流の住民の方から、排水路の汚水と汚泥の滞留を「何とかしてほしい」との要望をお聞きしています。

また、市への要望も出しているとのことです。市として、地元の皆さんと協議しながら改善策を検討中とのことですが、市の財政的な手当てや国などの補助制度も活用し、早期に整備する必要があるのでは。

(答) 市民生活部長 平成19年度から進めてきております国や県の補助を受けて、地域で行う共同活動に交付金が支給される「農地・水・環境保全向上対策事業」を榎戸地区において実施することで説明会を開催しました。

吉川駅北口ロータリー 混雑緩和策を

遠藤 義法

(問) 路線バスの新設や増発、タクシーの待機、一般車の送迎等で朝夕のロータリー内は大変混雑しています。駅前広場の拡幅が困難な中、タクシープールやバス停の見直しなどで緩和策を講じるべきである。

(答) 市長 平成17年に路線バスの再編に合わせてロータリー

の改修を実施し、マイカー送迎を減らす努力をしてきた。引き続きマイカーからバス路線への転換を促し、計画している新駅に期待する。

◆指定管理者制度募集の基本姿勢を問う

(問) 6月1日、おあしす、図書館などの募集要項が発表された。①募集要項の基本的考えと熟慮した点。②委託する5カ所の人員配置とサービス内容。③指定管理費の上限額1億8千万円余の項目別内訳と人件費について伺います。

(答) 市長 民間の能力を活用し、サービスの向上と経費の削減

を図ること。募集は、経費をあらかじめ明示する方法を採用した。人員配置は、応募者の提案と選定委員会が判断していく。人件費の割合は委託費上限額の55%を見込んでいます。

(問) 人件費で約5千万円削減としているが、職員12名はおあしすから本庁などへ移動するだけで削減にはならない。市全体の正確な削減額、サービス内容などを出さないと導入が適正かの判断ができない。

(答) 政策室長 人件費の総体については、現時点での積算はしていない。

「婚活」のすすめ

安田 真也

(問) 少子化、晩婚化の要因についての所見と当市での取り組みは。

(答) 市長 要因については個々の結婚観や社会状況等様々な要因が重なっているものと考えられる。当市では昭和58年より商工会で結婚相談事業を行っている。

(問) 群馬県や東京都品川区の

ように自治体で「婚活（結婚活動）」の支援を行うところが増えてきているが、他自治体の事例把握について。

(答) 市長 県内で自治体自身が行っているところもあるが、多くは社会福祉協議会が行っている。吉川市のように商工会が行っているケースは2団体。

(問) 少子化、晩婚化対策と諸産業や各家庭の後継者問題解消に「婚活」は有効と考えるかがか。

(答) 市長 「婚活」は一つの方法と考えるが、国を挙げて総合的に対応すべきものと考え

る。

(問) 「商工会」に何らかの支援ができないか。

(答) 健康福祉部長 過去、結婚相談事業に支援をしたことはなかったが、今後、実情や課題を聞き研究したうえで、出来る限り支援していきたい。

(問) 5市1町の枠組みで「婚活」支援ができないものか。

(答) 政策室長 東南部都市連絡調整会議において、議員より提案があったというお話しを

させていただきます。



駅北口ロータリー

戦後64年 多様な吉川市 平和祈念事業を

小林 昭子

(問) 吉川市平和都市宣言から22年。非核と平和への願いはますます大きくなり県内でも「広島・長崎平和記念式典」へ参加派遣、小中校へ「平和のかたりべ」出前事業、「成人式で憲法手帳の配布」等、様々取り組んでいる。吉川市の多様な平和記念事業を。

(答) 教育長 市では毎年、平和の集い、図書館での展示など行ってきた。今年は新たに小中高生対象の平和ツアー「県立平和資料館」「丸木美術館」見学の準備を進めている。また1月に平和人材バンクを利用して平和講演会をした。7月24日に同様の平和事業を行なう検討をしている。

◆中学校での「障がいに応じた特別の指導」を
(問) 自閉症、情緒障がい、注意欠陥多動性障がい、学習障がいの中学生は、進学、進路を決める年代であり、その対応は重要です。特別支援の通級、

学級を先ず県に申請し実現を。
(答) 教育長 質問の内容は市としても一つの課題と認識している。研修会にも力を入れてきた。7月以降相談、個別指導など準備をし、11月に県へ申請を行ない3月の回答に向け努力していく。

◆(新)要介護認定の経過措置
(問) 国は4月からの実施を見送ったがこれからの事は不透明だ。市は市民の声を国に発信し自治体としての役割を。
(答) 市長 今後市長会を通じて国へ意見を上げていきたい。

新駅開業時に
小学校新設へ
伊藤 正勝

新駅開業時に 小学校新設へ

伊藤 正勝

(問) 新駅の駅舎の設計図とJR東日本との「施工協定」が明示された。不況の影響はないのか。吉川市の負担額について伺いたい。

(答) 市長 新駅開業は予定通り(24年3月)。影響はない。

(答) 都市建設部長 工事費は(2面3線ホーム、橋上駅舎、自由通路など)総額で概算71

億6千万円。これに出改札システム改修費6億3千万円。

JR東日本が1線分を負担、残りを吉川市と武操跡地保有の運輸機構が3対7の割合で負担。吉川市負担は15億円程。
(問) レイクタウンには大規模商業群。三郷側武操跡地も民活で一気に整備、進出が進んでいる。吉川新駅開業時の姿は。小、中学校の新設についても伺いたい。

(答) 都市建設部長 吉川側武操跡地は22年度都市計画決定。運輸機構が整備し22年度中にも売却へ。JRブランド側の周辺整備事業も22年度都市計画決定を目指し準備を進める。
(答) 市民生活部長 新駅にちかい駅南整備地区の「誘致地区」については今年度中に地区計画を定め事業所や施設の進出が図れるようにしたい。

(答) 教育部長 住宅の建設や児童・生徒数の推移をみながら23〜24年度にかけて小学校を駅南に新設する方針。用地は22年度に都市再生機構から購入する。中曽根小に来年プレハブ4教室を建設し、当面の児童増に備える。中学校用地は26年度の購入をメドにしている。

議員提出議案
協議又は調整を行った
め場の設置について

議員提出議案 協議又は調整を行った め場の設置について

政務調査費のあり方を検討し、その基準及び手続を明確にするため、吉川市政務調査費検討協議会を設置するものです。
構成員(8名)
正副議長及び市議会議員
期間
調査研究の終了する日まで

意見書

今定例会では、次の3件を可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。(一部抜粋)

ハローワーク機能の 抜本的強化を 求める意見書

今般の「経済危機対策」においてハローワークの機能強化を図るため、人員・組織体制を抜本的に充実・強化することが決定されています。ついでには、機能強化を図るよう強く要請します。

核兵器廃絶の国際条約 締結へ、政府の具体的な な努力を求める意見書

今こそ、日本政府が、被爆した世界でただ一つの国の政府として、核保有国をはじめ国際社会に対して、核兵器廃絶国際条約の締結をめざして国際交渉を開始するよう働きかけることを強く要請します。

新型インフルエンザ 国内感染に対する国民の 不安を取り除く 対策を求める意見書

今回の新型インフルエンザは軽症の人が多いが、もともと毒性が強いインフルエンザが広がることも想定し、対策の強化を図るべきである。

全員協議会

6月11日本会議終了後、全員協議会が開催され、「武蔵野線吉川・新三郷間74k770m付近新駅設置等工事の施行に関する協定書」の締結について報告がありました。



青色回転灯防犯パトロール車

第31号議案 寄付控除する団体が市内にあるか、具体的な団体とは。住宅ローン減税で、どのくらいの減税額となるのか。それによる地方交付税への影響は、の質疑に、所得税法第78条に該当する県内に主たる事務所のあるものであり、国立大学法人・国立病院などで、NPO法人ではさいたまユネスコ協会などが該当する。住宅ローン減税は、21年度課税状況で1千748

総務 水道

名、約1億500万円となるが、今後の見込みは厳しい。平成22年度以降の減収見込総額は交付金で補てんされる、との答弁。以上で質疑終了、討論なし。採決の結果、賛成全員で可決。

第34号議案担当分 賦課徴収

費で、業務内容についてと雇用人数はどうなっているか、の質疑に、シルバー人材センターを活用し、雇用拡大を図るもの。平成18年1月1日時点と平成21年1月1日時点との航空写真の照合作業を行い、その後、データを利用し、課税業務を行う。新規雇用7名、既雇用1名の計8名を予定、との答弁。緊急雇用対策事業を活用して実施する3事業であるが、県へ申請した事業数と金額は、の質疑に、商工課が窓口となっている。申請した全てが採択されており、金額も申請時から大きな変動はないと聞いている、との答弁。3事業について、課税課以外の事業概要についてどんなものか、の質疑に、一つは、防犯事業で、青色回転灯パトカーを使用した駅周辺の夜間パトロール業務

と駅前駐輪の監視強化業務。パトロール業務と駐輪管理に、各々4名を新規雇用。もう一つは、農業振興地域を除外した土地の情報を電子化するもので新規雇用1名、との答弁。また、国の補正は、今後の補正で対応することだが、その見込金額は、の質疑に、地域活性化・経済危機対策臨時交付金については、市の上限1億7千400万円が示されている、との答弁。以上で質疑終了、討論なし。採決の結果、賛成全員で可決。

委員会 概要

文教福祉

各委員会が開催されました。

内容を各常任委員長が要約



大字飯島地区の農業用排水路

建設 生活

第34号議案担当分 質疑として、防犯事業予算は誰の寄付か。使用目的の限定はあるのか。業務時間、期間、人数は。また放置自転車対策事業の補正理由は、委託期間6カ月後の継続は、市民生活部全体の景気・雇用対策は、とありました。

答弁として、ある個人から用途、車両の指定、使用目的も防犯に限定された寄付で、白黒のツートン塗装に、青色回転灯搭載車両でスピーカーを装着したものを購入します。委託期間は、7月から12月までの6カ月で、2名の乗車を考えています。

放置自転車対策事業は、自転車整備事業の作業員を増員し強化を図るもので、埼玉県緊急雇用創出事業を活用しての6カ月間雇用です。また、ふるさと雇用再生事業と緊急雇用創出基金事業で、3月に1事業、今回3事業を提出しています。

また農業振興地域台帳整備委託料の内容について質疑がありました。

答弁として、農業振興地域から除外された紙ベース台帳

文教 福祉

第29号議案 第2条の広域連

合についての記述で改正前との違いは、また、第3条で里親と小規模住居型児童養育事業を除いている理由は。の問いにに対し、第2条は後期高齢者医療制度ができたことで、65歳以上75歳未満の方は選択制になった。後期高齢者制度を選択すると障がい認定が必要になる。第3条は、里親と小規模住居型児童養育事業は全額国と県が支給するので、重度心身障害者医療の該当とならないので、条文の整理を行った。小規模住居型児童養育事業が創設されたので、対象外として整理したとのこと。討論なし。採決の結果、賛成全員で可決。

第32号議案 入札について
5社が失格となっている。来年は三輪野江小学校の入札があ

ると思うが、今回を踏まえ来年の入札はどう考えているのか、との問いに対し、三輪野江小学校についても一般競争入札となる予定。中央中や中曾根小学校はJVで行っており、2社しか応札がなかった。ので今回は単体での一般競争入札で行ったとのこと。また、新建材に対し、アレルギ

ーを起こす子どももいるが配慮しているのか、工事に関連して学校側からの要望についてはどの程度聞いたのかに対し、学校の新設や大規模改修ではシックススクール対策のため体に影響のある新建材は使っていない。要望については、工事の半年から1年前に児童、教職員、保護者に対しアンケートを行い、要望を取りまとめ、できること、できないことを整理し工事に反映しているとのこと。また、夏休み中の工事は安全性が保たれると思うが、夏休み終了後の工事の安全性はどうなのか、に対し、子どもたちには不便をかけるが夏休み期間中は学校をシャットアウトし工事を実施していく。夏休み終了後の主な工事は外構工事と

常任 審査

3月5日に総務水道と
3月8日に建設生活の
委員会での主な審査
しました。

なる。また、教室等の備品類を全部移動させて一時置きをした教室の工事も行うので、ある程度の工期を設定している。児童保育室は教室を使用しているため、栄小のプレハブ校舎を借りて行う予定とのこと。討論なし。採決の結果、賛成全員で可決。



北谷小学校

| |
|------------------------|
| 平成21年第5回(9月) 定例会の予定 |
| ○9月2日(水) 開会・議案上程 |
| ○9月4日(金) 議案審議 |
| ○9月7日(月) 議案審議 |
| ○9月17日(木) 委員長報告 |
| ○9月18日(金) 一般質問 |
| ○9月24日(木) 一般質問 |
| ○9月25日(金) 一般質問・閉会 |

と図面のデータ約2500筆を電子データ化するための委託料とありました。

さらに、商工振興費の補正内容の質疑がありました。

答弁として、国の経済危機対策として住宅取得に関して500万円までの贈与税が非課税となる時限措置が予定され、制度改正についての市民PR用パンフレット作成費用で市内業者の受注拡大や商工業の活性化が図れるものと考えますとありました。

採決の結果、賛成全員で可決となりました。
請願第1号 審議に入る前に現地調査を行い、その後担当課より現況の説明を受け、質疑応答後審議に入りました。柵渠整備の効果、影響、同趣旨請願の整備状況・評価基準等の確認がありました。

「現状説明及び請願理由を確認することができました。賛成です。」との意見があり、採決の結果、賛成全員でした。



審 議 結 果

平成21年第2回臨時会

市長提出議案

○=賛成、×=反対、◎=提出した会派

| 議案番号 | 議 案 名 | 委員会 | 結果 | 自民 | 共産 | 公明 | 市改 | 民主 |
|-------|---|-----|------|----|----|----|----|----|
| 報告第1号 | 専決処分事項の承認について (吉川市税条例等の一部を改正する条例) | 省 略 | 承 認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 報告第2号 | 専決処分事項の承認について (吉川市都市計画税条例の一部を改正する条例) | 省 略 | 承 認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第28号 | 吉川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 | 省 略 | 原案可決 | ○ | × | ○ | ○ | ○ |

平成21年第3回定例会

市長提出議案

| 議案番号 | 議 案 名 | 委員会 | 結果 | 自民 | 共産 | 公明 | 市改 | 民主 |
|------|--|-------|------|----|----|----|----|----|
| 第29号 | 吉川市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 | 文教福祉 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第30号 | 吉川市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例及び吉川市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 | 文教福祉 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第31号 | 吉川市税条例の一部を改正する条例 | 総務水道 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第32号 | 工事請負契約の締結について | 文教福祉 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第33号 | 固定資産評価員の選任について | 省 略 | 同 意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第34号 | 平成21年度吉川市一般会計補正予算(第1号) | 総水・建生 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

請 願

| | | | | | | | | |
|-----|-------------------|------|-----|---|---|---|---|---|
| 第1号 | 大字飯島地内の柵渠整備に関する請願 | 建設生活 | 採 択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|-----|-------------------|------|-----|---|---|---|---|---|

議員提出議案

| | | | | | | | | |
|------|--------------------------------------|-----|------|---|---|---|---|---|
| 第5号 | ハローワーク機能の抜本的強化を求める意見書 | 省 略 | 原案可決 | ○ | ○ | ◎ | ○ | ○ |
| 第6号 | 介護認定新方式の中止撤回を求める意見書 | 省 略 | 否 決 | × | ◎ | × | × | ○ |
| 第7号 | 核兵器廃絶の国際条約締結へ、政府の具体的な努力を求める意見書 | 省 略 | 原案可決 | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ |
| 第8号 | 新型インフルエンザ国内感染に対する国民の不安を取り除く対策を求める意見書 | 省 略 | 原案可決 | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ |
| 第9号 | 消費税の引き上げを行わないことを求める意見書 | 省 略 | 否 決 | × | ◎ | × | × | × |
| 第10号 | 協議又は調整を行うための場の設置について | 省 略 | 原案可決 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ |

平成21年第4回臨時会

市長提出議案

| 議案番号 | 議 案 名 | 委員会 | 結果 | 自民 | 共産 | 公明 | 市改 | 民主 |
|------|---------------|-----|------|----|----|----|----|----|
| 第35号 | 工事請負契約の締結について | 省 略 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※自民=自由民主党吉川市議員団、共産=日本共産党吉川市議員団、公明=公明党吉川市議員団、市改=市民改革クラブ、民主=民主党

編集後記

うっとうしい梅雨の季節が訪れました。春夏秋冬の中で私が一番嫌なのが冬である。目が覚めてから布団の中であと10分、5分と数えながらやっと起き上がる。夏は夏で体に汗がびっしょり。春と秋が一番過ごしやすい。人間皆が、季節に左右されない体力を作っておく必要がある。そうではなくてはならない。日本の国力作りのため。力を作っておく必要がある。日本人は世界で最も知恵のある人類であり、子どもから大人まで、皆が幸せな生活を送っている。今後とも万人が幸せであることを心からお祈り申し上げます。

(H・N)